

# 特長

2DINにCDプレーヤー・MDプレーヤー・FM/AMチューナー・CD/MDチェンジャー  
コントロール機能、高音質41W x 4chパワーアンプを搭載

CD-R/RWディスク対応\*1

「CD-R/RWディスクのご使用について」(P.32ページ)をよくお読みください。

MDLP(ロングプレイ)\*2、MDグループ機能に対応

異なった録音モード(2倍長・4倍長・通常)の曲が混在しているディスクを再生できます。  
グループ機能にも対応しているため、聞きたい曲(グループ)をスピーディに選べます。

タイトル表示機能\*3

MDディスク名・グループ名(グループ登録されている場合)・トラック名をスクロールさせて表示  
できます。

高輝度14バンドのスペアナ表示

多彩なサウンドコントロール機能を搭載(P.22、26、28ページ)

音場創生 : 7モードのSPACE(スペース)機能

音質調整 : HEQ(ヒューマンイコライザー)、GEQ(グラフィックイコライザー)

重低音再生 : SUPER BASS(スーパーベースコントロール・サブウーファー)、  
SDBB(スーパーダイナミックバスブースト)

システムアップ用端子を装備

外部音声入力端子(AUX)付き(P.22、41ページ)

テレビ(別売)のステレオ音声等を本機で聞くことができます。

外部アンプと接続できるプリアウト端子付き(P.41、42ページ)

## お知らせ

接続可能なCD/MDチェンジャーは、下記の機種です。(2002年7月現在)

CDチェンジャー : CX-DP801 / DP650 / DP600 / DP1205 / 1203 D

MDチェンジャー : CX-MD6D

\*1 : 本機は、MP3に対応していません。

CDチェンジャーは、機種によってCD-Rに対応していないものがあります。また、ディスクによっては  
正常に再生されない場合もあります。CD-RW、MP3には対応していません。

\*2 : MDチェンジャーは、MDLPに対応していません。

\*3 : 本機およびCDチェンジャーは、CDのタイトル(CDテキスト)を表示できません。

## CQ-PY2002DとCQ-PY2002WDの相違点について

CQ-PY2002DとCQ-PY2002WDは、外装および前面(表示)パネルの色が異なります。  
操作・性能等は同一です。

# もくじ

## ご使用前に

特長	2
安全にお使いいただくために	4
使用上のお願い	8
付属品・添付品の確認	8
別売りモコンについて	9
各部のなまえとはたらき	10

## 使う

## 電源を入れる・基本操作 12

電源を入れる/切る	音量を調整する	時計を調整する
音源(ソース)を選ぶ	一時的に音量を下げる	
表示を切り替える		

## ラジオを聞く 14

## CDを聞く 16

## MDを聞く 18

## チェンジャーでCD/MDを聞く 20

## 使いこなす

## 音場設定・便利な機能 22

音場を設定する(スペース)	スペアナ表示を切り替える(スペアナパターン)
交通情報などをボタン一つで受信する(ダイレクトメモリ)	スペアナ表示をアレンジする(スペアナリバース)
外部機器の音声を聞く(AUX)	

## いろいろな設定と調整 26

音質調整	26
ユーザー設定	30

## 必要なときに

ディスクの取り扱いについて/お手入れのしかた	32
故障かな!?	34

## 配線・取り付けの前に 38

## 取り付けかた 39

## 配線のしかた 40

## 仕様 43

## アフターサービスについて 裏表紙

ご使用前に

使いかた

必要なときに